



THE Y'S MEN'S CLUB OF TSU

TSU Y'S MEN'S CLUB 231-12 KOUMEI TSU MIE 514-0006
CHARTERED 1992 TEL 059-227-2392 FAX 059-227-2392



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT!"

2017年1月

主題

国際会長 「私たちの未来は、今日から始まる」
アジア地域会長 「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」
中部部長 「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう」
クラブ会長 「ワイズで学び ワイズで奉仕」

会長 亀野 貞
副会長 千賀直道
書記 薦田正男
会計 佐脇康弘
直前会長 亀野 貞

今月の聖句

「どうか、平和の主ご自身が、いついかなる場合にも、あなたがたに平和を与えて下さるように。」

テサロニケ人への第2の手紙 3章16節

1月例会案内

日 時 1月14日（土）10時～

会 場 心豊苑

司会 薦田君

開会点鐘

ワイズソング斉唱

会長挨拶

川口中部部長公式訪問

恒例の新年餅つき大会

会場での開会あいさつ

亀野会長

マツテヤ子供の家の子供たちも参加



津港の日の出

正月の花

大人になれたらうれしいな	背丈を出して一ぺんに	一寸法師がしたように	いいえ、それよりお話の	毎日踊りを見ましょか	赤い帽子の小人を出して	歌の上手なオウムを出して	まだまだそれより真っ白な	姉さんとおんなじ腕時計	羊羹、カステラ、甘納豆	私は何を出しましよう	打出の小槌貰うたら
--------------	------------	------------	-------------	------------	-------------	--------------	--------------	-------------	-------------	------------	-----------

在籍	第1例会	第2例会	メークアップ	出席率	ファンド
4名	3名		名	75 %	

時間厳守・親睦・奉仕

新年あけましておめでとうございます。

大晦日に「年越しそば」を食べましたか

津クラブ会長 亀野 貞

「ワイスの催しには積極的に参加する」ことを目標に、この1年、津クラブの活動を支えて行くようお願ひいたします。

新年は、おだやかなお天気でよかったです。大掃除、年賀状、まだ手つかずです。それでも、今年は始まってしまいました。

津クラブの新年は、新年餅つき大会でスタートします。特別養護施設「心豊苑」の入所者のみなさん、マッテア子供の家の子供たちと一緒においしいお餅を食べましょう。1月14日です。一年の計は元旦にあり、と言われていますが、慌ただしい世情にあって、元旦に世間並の静寂を求めるための手際の良さを生来持ち合わせておらず、あわよくば、1月14日には大掃除と年賀状は済ませてから迎えようと心掛けたいです。

さて、津偕楽公園を散策しますと、老木、あるいは巨樹と称してもよい木々を見ることが出来ます。花見時期の人混みにしか行ったことがなかった小生にとって昨年末から今年にかけての大発見です。ひと回り大きな松ぼっくりを拾って嬉しかったのですが、トゲが出ていて痛いことから、欧洲の松らしいことがわかりました。蒸気機関車が展示されていますが、国鉄から貸与されているとのこと、蒸気機関車の運転手は前方を見るためのスペースが非常に狭いことを発見しました。幼児用とみられる滑り台があるのですが、恐ろしい程の急傾斜になっていてスキージャンプ台の傾斜はこんなのかなと思うほどです。孫を膝に乗せてすべてみたところ滑り台から飛び出して地面を50センチほどすべつてしまいました。

さまざまな新発見、新体験を求めて一年を過ごして行こうと思います。

第2回東西日本区交流会

日 時 2月4日（土）～5日（日）

会 場 日本YMC A同盟 東山荘

新装の会館で開催されます交流会は東西のワイスが旧交を暖める絶好の機会です。今からでも間に合います是非参加されることをお勧めします。

昼間のうちに早々と有名店に頼んでおくという人もいれば、お持ち帰りパックを利用して除夜の鐘を聞きながら作るという家庭もあり、縁起かつぎのしかたもさまざまな年越しそば。最近はブームも手伝って、そば粉から過程で打つという人もいたりする

どんなスタイルにせよ、大晦日にそばを食べるという習慣は江戸時代後期からのものようです。ただ、その由来となると、諸説いろいろあります。

年をこせない貧しい人たちにそばがきがふるまわれ、その人たちが翌年に幸せになったという鎌倉時代の故事にもとづくとか、そばの三角形の実が古来いわれてきた邪氣を払う形であるとか、細く長いのが長寿に通じるといった説などなど。金細工の職人たちが、金箔を延ばすときにそば粉で台をぬぐうから、あるいは飛び散った金粉を集めるためにそば粉を練ったものをつかったからという金あやかり説。さらには、畑にあるそばの枝や茎が少々の風雨には耐える強さをもつことにあやかるという説もある。どんな由来にせよ、新しい年をいい年にしたいという庶民の願いを込めて食べられているのが年越しそばのようである。

我が家は、生そばとたれを予約し家でざるそばにしていただいている。そばには普段から凝っています三重県の有名店は行っています。信州そばを食べに上田、戸隠、大町、駒ヶ根とそばを求めて足を運んでいます。これからもながへくつきあっていきます。

いざたて

1. いざたて 心あつくし 手を挙げ 誓いあらたに
われらの モット一守る ふさわし その名
ワイスメン 絶えせず 目当て 望み
この身を 捧げ尽くさん

2. 歌えば 心ひとつに ともがき 広がり行きて
遠きも 近きもみな 捧げてたつや ワイスメン
栄と 誉れ豊か まことは胸にあふれん

がんばろう 2017年！！！